

中島町のごみ処理施設、固定化反対

①これ以上のごみ処理施設による負担はごめんです。

45年もの長きにわたったごみ処理施設負担からは解放されず、さらに「(仮称)新ごみ処理施設」として建て替えされれば、今後約半世紀、合わせて100年もの間、負担を背負うことになります。自治体住民の公平負担という原則から言っても問題です。

②ろ市と衛生組合は一刻も早く他の候補地を検討すべきです。

ろ市ならびに小村大衛生組合は、小平市中島町以外の候補地を真剣に検討したのでしょうか。「手続き的な公正」という面から見ても疑問があります。

(詳しくは裏面をご覧ください)

「自由と人権」榎本(090-1884-5757)

小平市中島町のごみ処理施設は小平・武蔵村山・東大和の3市からなる一部事務組合である「小平・村山・大和衛生組合」が運営主体となっている施設です。

地元・周辺地域に広範囲に及び影響と大きな負荷を与える施設（いわゆる「迷惑施設」）が45年の長きにわたって小平市中島町に存在し続けてきました。そのこと自体にも疑問がありますが、さらに同じ場所に「(仮称)新ごみ処理施設」として建て替え計画されていることは、自治体住民の「分配的公正」(公平負担)という原則から言ってもきわめて問題です。もしここで建て替えがなされれば、これまでの約半世紀の負担に加え、さらに半世紀、合わせて100年もの間、同じ地域に負荷を与え続けるということになります。

また、「手続き的な公正」という面から考えても疑問があります。3市ならびに小村大衛生組合は、小平市中島町以外の候補地を真剣に検討したのでしょうか。中島町以外に適地が考えられないなどということはありません。

同じ場所に建て替えすることになれば、建て替え自体に伴う負荷も地域に与えることになります。これまでの45年に加え、半世紀にわたってごみ処理施設からの影響を被ることになるのです。

小平市中島町に新ごみ処理施設を建設することは、極めて不公平・不公正で不道德な対応です。3市と衛生組合は一刻も早く他の候補地を検討すべきです。

1月26日(日)

「小平市長と市内を巡るタウンミーティング」(薬用植物園正門 午前10時集合)で抗議の意思表示を